

多久市民の皆様へ

佐賀県内で新型コロナウイルスの感染者が発生しました。皆様もそのニュースなどをご覧になり、たいへん心配されておられることと思いますが、ここは冷静に状況を理解していただき、手洗い・うがい・消毒など、予防に必要なことを徹底励行いただきながら、適切な対応をお願いいたします。

今回の感染者はフランス渡航から帰国した 20 歳代の方で、PCR 検査で陽性となりウイルス感染とのことですが、既に検査後、直ちに指定医療機関で隔離入院されています。

その感染者の判明後すぐに、その人物と濃厚接触可能性が考えられる 23 人についても、速やかに自宅待機などの要請がなされ、他者との接触抑制が行われた上に、全員の PCR 検査が行われ、結果は 23 人全員が陰性と判明したことが佐賀県から公表されました。

そのようなことから、現時点での佐賀県内で明らかになっている新型コロナウイルス感染者は 1 人であり、その方は厳格に隔離されている状況といえます。

感染者の一日も早い回復と、陰性の方々が陽性になることなどが無いよう祈念するとともに、今後の感染影響が広がらないことを念ずる次第です。

学校関係は、15 日まで臨時休校で、16 日の授業再開をたのしみにされた児童生徒やご家族も多いと思いますが、今回の県内感染者発生による県知事要請も踏まえて教育委員会の協議をもとに次のように対応します（以下は保護者に連絡しています。）

16 日以降は現在の臨時休校を継続し、17 日と 24 日は登校日として子どもたちに午前中に学校で対応と指導を行います。17 日はこれまでの宿題の提出、新たな宿題の配布、休校中の注意などを行います。24 日は修了式などを行い、学年の節目を刻む機会とします。幸いこれまでの学習進捗に特段の遅れはなく、復習段階であったとのことから、各学年で必要な履修内容の学習は大丈夫との報告を受けているところです。

この 2 日間はお昼までの学校登校となりますが、保護者の希望で登校を控えられる場合でも欠席扱いにはなりません。

またこれまでの午前中の学校での児童預かり対応、放課後児童クラブも、先週までと同様に対応しますので、希望される方は各学校へお申し出ください。

スクールバスは、期間中、朝の登校便は通常通り運行で、下校便も同様ですが、17 日と 24 日はお昼で下校となります。そのため、給食はありませんので、学校対応、児童クラブの方はお弁当をお願いします。不明点や詳細は各学校にご確認ください。

市民の皆様には、これまでもご自身やご家族とともに、注意されながら日々の健康管理と、感染予防の手洗い・うがいの励行をされてこられていると思いますので、これからも途切れることなく、健康管理と感染予防を続けていただきますようお願いをいたします。

多久市といたしましても、国や県はじめ関係機関とも密に連絡、連携をとりながら、必要な手立てを的確に打ち、対処していく所存です。ご理解とご協力をお願いいたします。

令和 2 年 3 月 16 日

多久市長 横尾俊彦